



# 令和5年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和5年11月6日

上場会社名 株式会社東計電算

上場取引所 東

コード番号 4746 URL <http://www.toukei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長執行役員 (氏名) 甲田 英毅

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 瀬名波 潤

TEL 044-430-1311

四半期報告書提出予定日 令和5年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和5年12月期第3四半期の連結業績(令和5年1月1日～令和5年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年12月期第3四半期	13,888	5.5	3,639	6.3	4,051	5.2	2,880	18.2
4年12月期第3四半期	13,166	4.3	3,423	22.2	3,850	22.2	2,437	10.4

(注) 包括利益 5年12月期第3四半期 4,979百万円 (481.2%) 4年12月期第3四半期 856百万円 (75.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年12月期第3四半期	323.10	319.79
4年12月期第3四半期	273.68	271.56

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
5年12月期第3四半期	39,676	32,631	82.0	3,650.57
4年12月期	35,447	29,311	82.5	3,282.31

(参考) 自己資本 5年12月期第3四半期 32,545百万円 4年12月期 29,255百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年12月期		0.00		190.00	190.00
5年12月期		0.00			
5年12月期(予想)				210.00	210.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

令和5年8月7日に発表しました配当予想は、本資料において修正をしております。詳細は、本日発表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

当社は、「取締役会の決議により、毎年6月30日を基準日として、中間配当を行うことができる。」旨を定款に定めております。

## 3. 令和5年12月期の連結業績予想(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,672	11.7	4,929	8.5	5,520	7.1	3,836	12.5	430.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料の7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料の7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

5年12月期3Q	9,350,000 株	4年12月期	9,350,000 株
5年12月期3Q	434,776 株	4年12月期	436,938 株
5年12月期3Q	8,915,258 株	4年12月期3Q	8,908,167 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	5
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、大企業・製造業において半導体などの部品供給不足が徐々に解消し、自動車産業を中心に生産が持ち直しました。また、原材料価格の上昇が一服し、製品への価格転嫁の動きが進み、2四半期連続で景況感が改善しました。そして、大企業・非製造業においても、新型コロナウイルス感染症の影響の緩和や外国人観光客の増加により宿泊・飲食サービス業や小売業の収益が改善し、6四半期連続で景況感が改善しました。景気の先行きについては、緩やかな回復軌道にあるものの、円安や原油価格の上昇により物価が更に押し上げられるおそれがあり、人手不足や海外経済の動向が懸念材料となっております。

当業界におきましては、ユーザ企業における情報化投資計画は、業務のIT化、デジタル化への推進に関心が高止まっており、景気の先行きに不透明感があるものの、比較的堅調な水準にあります。

このような環境のなかで、当社グループは、システムインテグレータとして、多様化するお客様のニーズに対応し、積極的に営業展開を進めてまいりました。

具体的には、当社の情報システム資産を活用したサービス商品の拡販を重点課題とし、商品化の促進やシステム運用業務売上の拡大に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高138億88百万円（前年同期比5.5%増）、営業利益36億39百万円（同6.3%増）、経常利益40億51百万円（同5.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益28億80百万円（同18.2%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①情報処理・ソフトウェア開発業務

情報処理・ソフトウェア開発業務としましては、ソフトウェア開発業務、システム運用業務、ファシリティサービス業務等であります。当第3四半期連結累計期間においては、ソフトウェア開発業務やシステム運用業務が堅調に推移したことにより、売上高は126億16百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益は33億4百万円（同4.3%増）となりました。

#### ②機器販売業務

機器販売業務としましては、当社で開発したシステムに必要なサーバ、パソコン、プリンター、周辺機器等のハードウェアの販売業務であります。当第3四半期連結累計期間においてはソフトウェアの導入や更新に伴うハードウェア販売が一服したものの、設定作業等の収入により収益を確保できたことにより、売上高は10億5百万円（前年同期比2.0%減）、営業利益は2億77百万円（同39.6%増）となりました。

#### ③リース等その他の業務

リース等その他の業務としましては、各種事務用機器のリース、ビル・マンションの不動産賃貸業務であります。当第3四半期連結累計期間においては、建設業界向け事務機器レンタル収入、不動産賃貸業務が共に堅調に推移したことにより、売上高は2億66百万円（前年同期比4.4%増）、営業利益は57百万円（同4.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末において総資産は396億76百万円となり、前連結会計年度末に比べて42億28百万円増加しました。これは、主として投資有価証券が55億89百万円増加したことによるものです。又、総負債は70億44百万円となり、前連結会計年度末に比べて9億8百万円増加しました。これは、主として賞与引当金が3億18百万円、繰延税金負債が8億49百万円、それぞれ増加したことによるものです。又、純資産は326億31百万円となり、前連結会計年度末に比べて33億19百万円増加しました。これは、主として利益剰余金が11億87百万円、その他有価証券評価差額金が20億99百万円、それぞれ増加したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、令和5年8月7日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありませんが、配当予想を上方修正いたしました。詳しくは、本日発表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想及び配当予想につきましては、当社グループが発表日現在において入手可能な情報による判断及び仮定により算出しております。従いまして、予想に内在する不確定要素や今後の経済状況、環境の変化等により、実際の業績及び配当は当該予想と異なる場合がありますのでご承知おきください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和5年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,007,658	1,580,795
受取手形、売掛金及び契約資産	2,594,499	2,840,691
有価証券	760,530	80,273
商品	10,077	9,699
仕掛品	927,658	813,121
関係会社短期貸付金	5,856	5,856
その他	631,050	1,242,959
貸倒引当金	△499	△269
流動資産合計	7,936,831	6,573,128
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,934,751	1,904,913
機械装置及び運搬具(純額)	16,342	18,742
土地	4,498,025	4,498,025
その他(純額)	436,528	476,913
有形固定資産合計	6,885,648	6,898,595
無形固定資産		
その他	324,496	344,885
無形固定資産合計	324,496	344,885
投資その他の資産		
投資有価証券	20,078,925	25,668,885
退職給付に係る資産	94,669	89,331
繰延税金資産	953	1,439
その他	126,766	100,065
貸倒引当金	△361	△325
投資その他の資産合計	20,300,953	25,859,395
固定資産合計	27,511,098	33,102,876
資産合計	35,447,929	39,676,004

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和4年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和5年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	742,519	936,048
未払法人税等	895,400	605,890
賞与引当金	288,307	606,812
役員賞与引当金	13,500	—
その他	2,944,983	2,811,015
流動負債合計	4,884,710	4,959,767
固定負債		
役員退職慰労引当金	26,255	9,677
繰延税金負債	1,214,949	2,064,669
その他	10,253	10,253
固定負債合計	1,251,458	2,084,600
負債合計	6,136,168	7,044,367
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,370,150	1,370,150
資本剰余金	1,363,807	1,358,941
利益剰余金	25,206,064	26,393,141
自己株式	△1,826,587	△1,817,637
株主資本合計	26,113,434	27,304,595
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,126,759	5,225,948
退職給付に係る調整累計額	15,234	15,119
その他の包括利益累計額合計	3,141,994	5,241,068
新株予約権	55,853	85,484
非支配株主持分	478	489
純資産合計	29,311,760	32,631,637
負債純資産合計	35,447,929	39,676,004

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和4年1月1日 至 令和4年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年9月30日)
売上高	13,166,285	13,888,915
売上原価	7,782,296	8,336,321
売上総利益	5,383,989	5,552,594
販売費及び一般管理費	1,960,485	1,912,755
営業利益	3,423,503	3,639,838
営業外収益		
受取利息	43,718	41,774
受取配当金	336,958	371,080
有価証券償還益	68,274	3,052
貸倒引当金戻入額	210	230
雑収入	71,699	38,407
営業外収益合計	520,861	454,545
営業外費用		
支払利息	154	—
有価証券償還損	90,811	40,688
雑損失	2,938	2,161
営業外費用合計	93,904	42,849
経常利益	3,850,460	4,051,535
特別利益		
新株予約権戻入益	—	3,341
投資有価証券売却益	592,625	261,219
特別利益合計	592,625	264,560
特別損失		
固定資産除却損	448	420
投資有価証券売却損	835,672	154,773
投資有価証券評価損	91,030	7,840
特別損失合計	927,150	163,034
税金等調整前四半期純利益	3,515,935	4,153,061
法人税、住民税及び事業税	1,148,442	1,347,907
法人税等調整額	△70,516	△75,422
法人税等合計	1,077,925	1,272,484
四半期純利益	2,438,010	2,880,577
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,437,993	2,880,558

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和4年1月1日 至 令和4年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年9月30日)
四半期純利益	2,438,010	2,880,577
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,585,732	2,099,188
退職給付に係る調整額	4,447	△114
その他の包括利益合計	△1,581,284	2,099,073
四半期包括利益	856,725	4,979,650
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	856,708	4,979,632
非支配株主に係る四半期包括利益	17	18



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

法人税等及び繰延税金資産の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しましては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度以降に経営環境等、且つ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間（自 令和4年1月1日 至 令和4年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	情報処理・ ソフトウェア開発業務	機器販売業 務	リース等そ の他の業務	計	調整額	四半期連結損 益計算書計上 額（注）
売上高						
(1)外部顧客への売上高	11,884,490	1,026,619	255,176	13,166,285	—	13,166,285
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,701	285	4,477	6,463	(6,463)	—
計	11,886,191	1,026,904	259,653	13,172,748	(6,463)	13,166,285
セグメント利益	3,169,212	198,970	55,320	3,423,503	—	3,423,503

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- II 当第3四半期連結累計期間（自 令和5年1月1日 至 令和5年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	情報処理・ ソフトウェア開発業務	機器販売業 務	リース等そ の他の業務	計	調整額	四半期連結損 益計算書計上 額（注）
売上高						
(1)外部顧客への売上高	12,616,568	1,005,879	266,467	13,888,915	—	13,888,915
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,671	—	1,991	4,662	(4,662)	—
計	12,619,239	1,005,879	268,458	13,893,577	(4,662)	13,888,915
セグメント利益	3,304,364	277,696	57,777	3,639,838	—	3,639,838

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。